

国際

こだいら



2005年
No.45

Kodaira International Friendship Association News



2005年1月22日 (日)

新年交流会

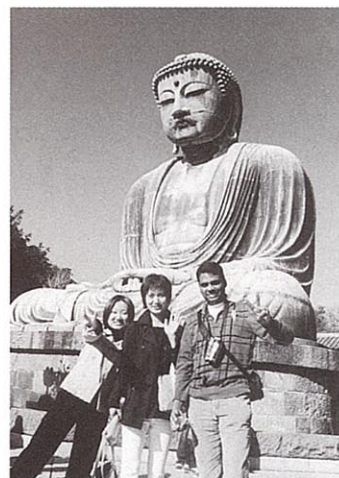
モンゴルの馬頭琴の演奏と民族舞踊

鎌倉バスツアー



11月28日（日）早朝の集合にもかかわらず、みなさん時間どおりに集り無事出発。参加者は49人。アメリカ・ロシア・インドネシア・韓国・中国・ドイツ・スウェーデンなどの出身の方が参加しました。バスの中では自己紹介をし、周りの席の人達と和やかな雰囲気の中、最初の観光地・円覚寺に到着。多くの方がいろいろはじめた紅葉を楽しみ、境内を散策していました。次は鎌倉大仏。大仏の大きさにはみなさんびっくりしている様子。大仏前で全員で記念撮影。その後は大仏の中を見学したり、お土産屋さんでお守りや小物を記念に購入する人も見かけました。お昼は大仏近くの食堂でみんなで揃っていただきました。中にはベジタリアンなので自分のごはんを持参して来た人もいました。最後は鶴ヶ岡八幡宮。混雑していてバスを駐車場にと

めることができず、少し離れたところで下車。途中の店を散策したり、海岸まで行った人など、それぞれ観光を満喫していたようです。帰りのバスでは数人が『しりとり』をして盛り上がっていました。国・年齢・語学力をあまり必要としないみんなで楽しめるゲームだということのを再認識。ただ観光するだけでなく、新たな発見もあり、いろいろな人の話や意見をきける貴重な時間でもありました。



イギリス料理



世界の料理と文化紹介

12月4日（土）、藤原アンジェラさんによる、イギリスの家庭料理と文化紹介が、中央公民館実習室にて行われました。メニューはトストサラダ、レンズ豆のシチュー、ライスプディング、ウェリッシュクッキーの4品。お手ふき用のタオルを肩にのせて明るくてきびきと料理をするアンジェラさんと総勢35人の参加者が和気あいあいと料理を楽しみました。食後はベジタリアン料理の話、イギリスの国の話などとても興味深く、豆も沢山の種類をもってきて下さいました。参加者からの質問も多く、一つ一つ丁寧に答えているアンジェラさんの姿が印象的でした。

平成17年度は 次のような事業を行います

- ◎国際理解及び国際親善の普及事業
国際こどもクラブ（2期2クラス）、日本語会話教室、英会話教室（レベル別クラス、シニア英会話）、外国語会話教室、アジア漫画展、国際交流芸術展
- ◎地域における友好交流事業
国際交流フェスティバル、文化紹介と交流の広場、ハロウィンパーティー、ホームビジット事業、交流サロン（年数回）
- ◎地域や日本文化並びに外国都市や外国文化の紹介事業
世界の料理と文化紹介、世界の文化紹介、外国人のための華道入門
- ◎国際交流情報の収集及び地域への提供事業
機関紙（年3回）・情報紙（年10回）の発行、情報提供コーナーの運営、電子情報の発信
- ◎その他協会目的達成のために必要な事業
ボランティア活動の推進、新年交流会

平成16年度収支予算（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）

●収入の部		（単位：千円）
科 目	予算額	
賛助会費収入	1,525	
補助金収入	12,640	
寄附金収入	1	
積立金繰入	1,500	
事業収入	5,384	
雑収入（預金利息等）	2	
前年度繰越金	2,100	
収入合計	23,152	

●支出の部		（単位：千円）
科 目	予算額	
事業費	10,772	
国際理解及び国際親善の普及事業	5,305	
地域における友好交流事業	1,661	
地域や日本文化並びに外国都市や外国文化の紹介事業	556	
国際交流情報の収集及び地域への提供事業	2,760	
その他協会目的達成事業	490	
管理費（管理運営費）	11,804	
積立金	1	
予備費	575	
支出合計	23,152	

第10回

こだいら国際交流芸術展

11月30日(火)から12月5日(日)まで「ルネこだいら」で外国人の芸術作品が展示されました。出展者は中国、ニュージーランド、韓国、米国、インドネシア、英国、フィンランド出身の12人で作品は79点。内容は、滝、桜花、仏像画、墨絵、色彩豊かなデザインのおもしろいもの、書道…自然を愛するやさしい気持ちの伝わるもの、見ているだけで夢が湧いてくるものばかりでした。



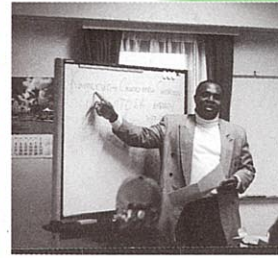
第9回 アジア漫画展

12月17日(金)から12月22日(水)まで「ルネこだいら」で開かれました。漫画という親しみやすい表現をとおして、アジア人の生活に、ITがどんな影響をおよぼしているかといった内容の作品を中国、インド、インドネシア、日本、韓国、フィリピン、タイの8カ国の8人が80点を展示しました。

タイトルがおもしろいです。例えば、「子どもをITから救って」「生れる前からITのとりこ」「メッセージを伝える方法は変わった」「ショッピングはボタンひとつ」「看板に気をとられ事故を起す運転手」といったふうに多彩でした。



カメルーン よもやま話



アフリカ大陸

1月21日(金)午後2時から4時までポール・エトガさんによるカメルーンよもやま話がありました。嘉悦大学フランス語講師でKIFAのフランス語入門講座の講師でもあるエトガさんの話はビデオを活用しながらユーモアを交えての楽しいものでした。参加者は50人近くもあり質問も途切れることなく皆楽しかったという感想が多く聞かれました。

インタビュー 台湾

第一印象は優しいお母さん。木村秋美さんにお話を伺いました。



★台湾のどこに住んでいましたか？

花蓮です。東の方に位置します。自然が豊かでとてもきれいな場所です。特に太魯閣や天祥が有名です。

★日本に来たきっかけはなんですか？

日本の文化が好きで少しでも深く知りたいと思い、来ました。祖父母が日本語を話せたので、幼少期から日本語に触れ、親日的な環境で育ちました。初めは2、3年の滞在予定だったのですが主人と出会ったことでその後も日本で住むことになりました。

★日本に来て、驚いたことはなんですか？

桜がきれいでもとても驚きました。台湾では山に登らないと桜は見られないので日本の桜が当時住んでいたマンションから見えた時は本当に感動しました。

★日本の印象はどうですか？

礼儀正しい人が多いと思いました。本音と建て前を大切にしているところが好きです。台湾人は何事もストレートです。

★台湾のお茶について教えてください。

お湯をそそぐと葉が大きく広がります。特に有名なお茶は凍頂烏龍茶、木柵鉄観音茶、文山包種茶、東方美人茶、金萱茶の五つでとても人気があります。それぞれ成分が違い、おいしくて体にいいです。

★台湾はどのような所ですか？

人情深く、愛情あふれる温かい所です。ストレスもあまりたまりません。日本の九州よりもやや大きく人口が2300万人です。お年寄りの人は日本語を話せる人が

多いので台湾に来た時は、日本語で話をして下さい。是非遊びに来て下さい。

★日本の好きなどころはなんですか？

富士山が好きです。この山は日本の誇りだと思います。友人、知人が日本に来たときは必ず案内します。すごく美しい山です。赤富士、ピンク富士、夏や冬の富士、すべてが美しいです。もっときれいにすべきだと思います。

★台湾を訪れる際の「おすすめ」を教えてください。

台湾の食文化がおすすめです。特に果物をすすめます。マンゴーや蓮霧(ピンク色と紫の間の色をした果物。残念ながら日本ではまだ売られているところを見たことが無いそうです。)がとてもおいしいので、ぜひみなさんにも食べてもらいたいです。

★これから日本でやってみたいことはなんですか？

お茶以外でも台湾の文化を日本の方々に広めていきたいです。

★これからの夢を教えてください。

日本に住んで、茶道、華道をKIFAで学んだので、このことを台湾の若者や自分の子供にも伝えたいです。自分の子どもには日本にいても台湾に行っても両方の文化をきちんと受け入れてほしいです。また、お茶のインストラクターの資格を取り、NPOで教えていきたいなと思っています。

新年交流会



新年交流会が1月22日（土）午後6時半から「ルネこだいら」レセプションホールで開かれました。10ヶ国、20人以上の外国人の参加がありました。協会役員、ボランティア、賛助会員、一般市民などあわせて、70人を超える人が集まり賑やかな集いとなりました。

最初は皆やや緊張気味でしたが、いつのまにかあちらこちらで、楽しそうに話をするグループができていました。ビールやジュースを飲んだり、お寿司やサンドイッチをつまみながら、楽しい一時を過ごしました。壇上ではモンゴルの民族楽器、馬頭琴の演奏や民族舞踊が披露されました。また、着物姿の外国の人たちも舞台上に上がりました。ドイツ出身の男性2人と、中国、韓国から女性8人。嬉しそうにニコニコしていましたが、女性達は口々に「着物はきれいだけど、きついです」と言っていました。

毎回参加している人や、初めて参加したという人、残念ながら帰国のため最後の参加となる人など、立場は様々です。それぞれの形で交流を深めることができたようです。KIFAのますますの繁栄を祈って交流会は幕を閉じました。

留学生と交流しよう もちつきパーティー

1月8日（土）10時30分から一橋大学小平キャンパスの中庭で留学生と市民によるもちつきパーティーがありました。

参加者はボランティアを含め71人でした。韓国、中国、パナマ、バングラディッシュ、アメリカ、カナダ、ベトナム、ニュージーランドの出身の人が寒い中ほとんど初めてにもかかわらず上手にきねをふり上げ、うすでもちをついて楽しんでいました。



編集後記

このたび機関誌に携わることになったE.Sです。機関誌の仕事は初めてで、大変なこともありますが、出会いも多く楽しいです。

4月からカナダに1年ほど行きます。そこでも多くの人と出会うことでしょう。これからも出合いを大切にがんばりたいです。はやく桜が咲きますように……。

ホームビジット交流会



2月26日（土）1時から国際交流協会の会議室にて、開催されました。立食パーティーにはホストファミリーとゲスト合わせて30人が集まりなごやかに、にぎやかに楽しいおしゃべりの花が咲きました。サンドイッチやおにぎりをほおぼりながら会話はなごやかで楽しそうでした。

子供連れのゲストやホストファミリーからは子供同志のおにごっこなどもはじまり元気一杯でした。最後に自己紹介や近況報告などをして解散しましたが、多くの人が残りおそくまで話をしていました。



2月27日（日）、1時から4時、学園西町地域センター2階で、ひな祭りの集いが行われました。「小平市木目込人形の会」との共催で受け継がれてきた春を告げるこの一大イベントも、今年は、10周年というおめでたい年にあたり、60人近くで大盛況でした。



桃の花や甘酒が香り、七段飾り十七人雛、手作りの雛人形達が一堂に並ぶ中、初めて着物を着て舞台上で披露した外国人女性・男性皆、「きついいけれど、嬉しいです！」と照れながらも感激している様子。歓談も弾み、琴の演奏、日本舞踊と続き、しばし、あでやかな伝統美に浸ったひとときでした。

発行日 平成17年4月1日
発行 小平市国際交流協会 編集 機関紙グループ
〒187-0045
小平市学園西町2-12-22 学園西町地域センター3階
☎042-342-4488/FAX. 042-347-3003

国際交流協会のインターネットもご利用ください

E-mail : kodaira@tky3.3web.ne.jp Homepage : http://www3.tky.3web.ne.jp/kodaira/